

2018年2月……in 札幌市 性暴力被害対応チーム(SART) 研修会のお知らせ

主催：性暴力被害対応チーム研修研究会 後援：日本フォレンジック看護学会

性暴力は、性に関係する本人の同意しないあらゆる形の暴力を指し、対象は子ども、大人、老人すべての男女を含みます。性的な広告や記事を目にすること、言葉の嫌がらせ、知人や親しい者からの暴力、性犯罪としての強姦や強制わいせつ。これらの被害はわたしたちの生活や健康に深く関わり、地域で多職種が協働して性暴力に取り組むことで、効果的に被害の予防や被害者への対応の充実が図られることが明らかになっています。

性暴力被害対応チーム研修研究会は、文部科学省の研究助成金（基盤研究（B）：日本版性暴力支援チーム研修開発と看護師の調整能力促進）を得て、各地域で多職種を対象にした性暴力被害対応チーム（Sexual Assault Response Team：SART）研修を開催しています。

2015年2月にアメリカで長年の実績のあるSARTの研修チームをお招きしてSART研修会を行い、これらの実績を基に日本版SART研修を開発しました。

基礎編は主に性暴力被害の理解と対応の基本、実践例から身近な問題として考えられることを目指し、応用編は具体的な被害者支援の知識と技術を深め、チーム作りを目指します。

詳細・お申込み：<http://jafn.jp>（日本フォレンジック看護学会）から⇒



●●● 天使大学 ●●●

北海道札幌市東区北13条東3丁目1番30号
(裏面地図参照)



SART 基礎編 2月17日(土) 9:30~17:00

内容：性暴力被害の実態と被害の影響、性暴力被害への支援、
ワンストップセンターでの支援、多職種連携チーム作り など
講師：加納 尚美（茨城県立医療大学教授・性暴力被害者支援看護師）
米山奈奈子（秋田大学教授）
三隅 順子（東京医科歯科大学講師）
前沢 政次（ひまわりクリニックきょうごく院長）

SART 応用編 2月18日(日) 9:30~17:00

内容：性暴力被害の証拠採取、婦人科診察の概要と演習、
臨床法医学に基づく講義と演習 など
講師：美作宗太郎（秋田大学大学院医学系研究科・医学部法医学教授）
家吉 望み（東京有明医療大学講師）
北海道警察本部

● 参加費／無料

自由参加のアンケートあり

● 参加資格

性暴力被害者支援対応を行っている方、または関心のある方（ボランティア、教育関係者、医療関係者、福祉関係者、司法関係者、警察関係者）

お申込み受付は
基礎編・応用編
いずれも
2月13日(火)まで

研究会メンバー：米山奈奈子(秋田大学)／李節子(長崎県立大学)／山田典子(日本赤十字秋田看護大学)／三隅順子(東京医科歯科大学)／家吉望み(東京有明医療大学)／藤田景子(静岡県立大学)／長江美代子(日本福祉大学)／山波真理(茨城県立医療大学)／土居岸悠奈(茨城県立医療大学)

研究代表者・問い合わせ 茨城県立医療大学保健医療学部看護学科 加納尚美
電話：029-840-2181(直通) e-mail:kanou@ipu.ac.jp

天使大学へのご案内 ※ 駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してお越しください。

〒065-0013 北海道札幌市東区北13条東3丁目31-2

札幌駅から：地下鉄東豊線「北13条東」駅1番出口より東へ徒歩3分／地下鉄南北線「北12条」駅2番出口より東へ徒歩15分／JR札幌駅 北口からタクシーで5分

新千歳空港から：JRで札幌駅まで37分



地下鉄でお越しの方は、東豊線「北13条東」駅で下車してください。

JR札幌駅から本学へ向かう場合は、地下鉄東豊線さっぽろ駅のホームから「栄町行き」の電車に乗車してください。さっぽろ駅からは1駅で、最寄りの「北13条東」駅へ到着します。

「北13条東」駅へ到着されましたら、駅の1番出口から図の方向へお進みください。



※天使大学ホームページより